

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 7 月 9 日(2025.7.9)

【公開番号】特開 2024-85867(P2024-85867A)
【公開日】令和 6 年 6 月 27 日(2024.6.27)
【年通号数】公開公報(特許)2024-119
【出願番号】特願 2022-200656(P2022-200656)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02(2006.01)
【FI】
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】
【提出日】令和 7 年 6 月 30 日(2025.6.30)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技者によって操作可能な第 1 操作手段及び第 2 操作手段と、
判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与
しうる特典付与手段と
を備え、

前記第 1 操作手段を操作状態に維持した場合、該第 1 操作手段に対する操作受付に応じ
た受付後変化が複数回発生しうるとともに、前記第 2 操作手段を操作状態に維持した場合
、該第 2 操作手段に対する操作受付に応じた受付後変化が複数回発生しうる遊技機であっ
て、

30

前記第 1 操作手段に関する操作指示が表示される場合は特別音が出力可能であり、該特
別音は、当該特別音が出力されているなかで特定の終了条件が満たされる場合と該特定の
終了条件が満たされない場合とがあり、それらの場合のうち、該特別音が出力されている
なかで前記特定の終了条件が満たされる場合は、前記特別音に対応する出力時間が経過す
るよりも前の途中段階でその出力状態が早期終了されるようになっており、

前記特別音が出力されており且つ前記第 1 操作手段が操作状態に維持されている状況に
あるときに前記特定の終了条件が満たされて、前記特別音に対応する出力時間が経過す
るよりも前の途中段階で前記特別音の出力状態が早期終了された場合、該出力状態が早期終
了された以降も前記第 1 操作手段が操作状態に維持された場合は、該第 1 操作手段に対す
る操作受付に応じた受付後変化が複数回発生している状況が継続しうようになっており

40

前記第 1 操作手段に対する操作受付に応じた受付後変化が発生しているなかで前記第 1
操作手段を非操作状態にした後、前記第 1 操作手段を該非操作状態から再び前記操作状態
にしたときには、該第 1 操作手段に対する新たな操作受付に応じた処理として、その時点
で出力状態にあった演出音を非出力の状態にする処理が実行される場合がないのに対し、

前記第 2 操作手段に対する操作受付に応じた前記受付後変化が発生しているなかで前記
第 2 操作手段を非操作状態にした後、前記第 2 操作手段を該非操作状態から再び前記操作
状態にしたときには、該第 2 操作手段に対する新たな操作受付に応じた処理として、その
時点で出力状態にあった演出音の少なくとも 1 つを非出力の状態にする処理が実行されう

50

るようになっており、

さらに、

前記特別音が出力されており且つ前記第 1 操作手段が操作状態に維持されている状況において、前記特定の終了条件が満たされ、前記特別音に対応する出力時間が経過するよりも前の途中段階で該特別音の出力状態が早期終了された場合は、前記特定の終了条件が満たされず、前記特別音に対応する出力時間にわたって該特別音の出力状態が継続された場合よりも、前記判定手段による判定にて前記所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典が付与される割合が高い

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

このような従来の遊技機では、遊技興趣をより一層向上させるようにすることが求められる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

手段 1：遊技者によって操作可能な第 1 操作手段及び第 2 操作手段と、
判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与する特典付与手段と

を備え、

前記第 1 操作手段を操作状態に維持した場合、該第 1 操作手段に対する操作受付に応じた受付後変化が複数回発生しうるとともに、前記第 2 操作手段を操作状態に維持した場合、該第 2 操作手段に対する操作受付に応じた受付後変化が複数回発生しうる遊技機であって、

前記第 1 操作手段に関する操作指示が表示される場合は特別音出力可能であり、該特別音は、当該特別音出力されているなかで特定の終了条件が満たされる場合と該特定の終了条件が満たされない場合とがあり、それらの場合のうち、該特別音出力されているなかで前記特定の終了条件が満たされる場合は、前記特別音に対応する出力時間が経過するよりも前の途中段階でその出力状態が早期終了されるようになっており、

前記特別音出力されており且つ前記第 1 操作手段が操作状態に維持されている状況にあるときに前記特定の終了条件が満たされて、前記特別音に対応する出力時間が経過するよりも前の途中段階で前記特別音の出力状態が早期終了された場合、該出力状態が早期終了された以降も前記第 1 操作手段が操作状態に維持された場合は、該第 1 操作手段に対する操作受付に応じた受付後変化が複数回発生している状況が継続しうるようになっており

前記第 1 操作手段に対する操作受付に応じた受付後変化が発生しているなかで前記第 1 操作手段を非操作状態にした後、前記第 1 操作手段を該非操作状態から再び前記操作状態にしたときには、該第 1 操作手段に対する新たな操作受付に応じた処理として、その時点で出力状態にあった演出音を非出力の状態にする処理が実行される場合がないのに対し、

前記第 2 操作手段に対する操作受付に応じた前記受付後変化が発生しているなかで前記第 2 操作手段を非操作状態にした後、前記第 2 操作手段を該非操作状態から再び前記操作状態にしたときには、該第 2 操作手段に対する新たな操作受付に応じた処理として、その

10

20

30

40

50

時点で出力状態にあった演出音の少なくとも１つを非出力の状態にする処理が実行されう
るようになっており、

さらに、

前記特別音が出力されており且つ前記第１操作手段が操作状態に維持されている状況に
おいて、前記特定の終了条件が満たされ、前記特別音に対応する出力時間が経過するより
も前の途中段階で該特別音の出力状態が早期終了された場合は、前記特定の終了条件が満
たされず、前記特別音に対応する出力時間にわたって該特別音の出力状態が継続された場
合よりも、前記判定手段による判定にて前記所定の結果が得られたことに基づいて遊技者
に特典が付与される割合が高い

ことを特徴とする遊技機。

10

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】

20

30

40

50